



XF・・・P.053~



FA-67・・・P.073~



V1・・・P.077~

Point 1 空間のグレードを高めるデザイン性

デスクのデザインパターンは2タイプ

**シャープエッジ**

天然木積層突板の美しい木目と、鋭角に切り込まれたシャープなエッジがワークスペースに心地よい緊張感を生みます。

フラットエッジ

天板のエッジを直角にカットしたフラットエッジは、安定感ある天板スタイルとして、あらゆる空間に調和します。

**フラット扉で見た目すっきり**

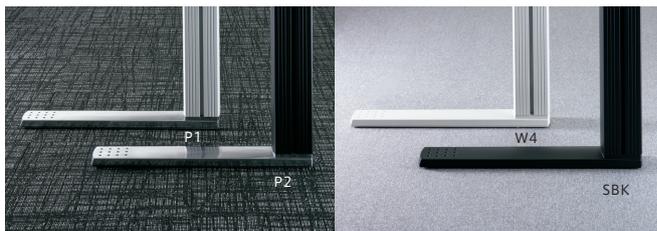
取っ手を排除し、プッシュラッチを採用。フルフラットな木目の佇まいがワークスペースのインテリアと調和し、スタイリッシュな空間を創出します。

ソフトな仕切りで個環境を演出**デスクフロントパネル**

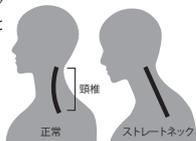
集中力を高め作業性を向上させるデスクフロントパネル。取付位置により、2段階の高さ設定が可能です。(天板面よりH600/400)

空間の一体感を実現する**ナチュラルパネル**

ストレージの天面と側面を縁取るナチュラルパネル。空間演出とともにコミュニケーションスペースとしても活用できます。

あらゆるオフィスと調和する脚バリエーション**ポリッシュ脚タイプ****塗装脚タイプ****Point 2** モニタースタンドで姿勢を改善

パソコンの画面やスマホを見る姿勢は、どうしてもうつむき姿勢になりがちです。下を向けば向くほど、首に負担がかかり、本来30~40度あるべき湾曲がストレートになってしまいます。ストレートネックを予防するためには、まず頭を上げること。パソコンで作業する際は姿勢を良くし、うつむき姿勢にならないように工夫することが大切です。その際、モニタースタンドなどで目線を調節することが効果的です。

**2段階の高さ設定**

ワーカーの体格やモニターの大きさに応じて、棚の高さは2段階に設定可能です。視線はモニターに対し正面か少し下がる程度に調節することで、姿勢がよくなり、ストレートネック対策としても効果が期待できます。

**机上空間を有効活用**

棚の上にモニターを、下には配線コードをまとめたり、キーボードを収納するなど、机上空間を階層的に活用できデスク周りの美観を整えます。また、作業時のスペースを広げることで、作業効率を高めることに寄与します。

**汎用性の高いストレートタイプも用意**

デスクサイズやモニターサイズに応じてW1200、1000、800の3つのサイズから選択でき、天板の左右・中央の任意の位置に取付できます。ストレートデスクはもちろん、Lデスク、マネージャーデスクにも取付可能です。

天板カラー/エッジ/脚組合せパターン**天板フラットエッジ、塗装脚タイプ****天板形状パターン****Color****天板/キャビネット鏡板**

ライトウォルナット(LW) ビューウォルナット(PW) ブラック(BK)

抗菌 耐指

抗菌 耐指

耐指

脚/キャビネット本体/幕板

ホワイト(W4) ブラック(SBK)

ホワイト/ポリッシュ(P1) ブラック/ポリッシュ(P2)

フェルトクロス

ライトグレー(LG)

※製法上、色ムラやスジ状の模様が生じます。

※抗菌性能についてはP.索引03をご参照ください。